

## 《目次》

プロローグ 足跡をたどる旅 7

## 第一部 青春の上海・たたかいの東京

I 上海——東亜同文書院時代……………19

東亜同文書院入学 19 上海の現実 26 学生生活 28 全学ストライキ 31 反戦ビラ配布事件  
36 中国共産党書院支部 40 古いアルバム 42 大旅行 48 『翔陽譜』58 卒業 68 魯迅と  
東亜同文書院 71 魯迅、書院で講演 72 「嵐の前の静けさ」78

II 東京——京浜労働者グループと企画院事件……………80

京浜地区の労働者運動 85 工場での活動——中西三洋の場合 88 尾崎秀実との交わり 94  
反ファッショ人民戦線決議の入手 98 一斉検挙 102 芝、検挙される 106 「官庁人民戦線」構  
想 110 「村の家研究会」118 判任官グループ事件 125 再逮捕 138 高等官グループ事件 140 刑  
の確定と服役 147

第二部 芝寛遺稿 豊多摩刑務所の伊藤律

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| はじめに——スパイとは……………          | 155 |
| 一、スパイもしくは当局への協力者とは？……………  | 156 |
| 二、伊藤律と宮下との出会い——第一の時代…………… | 161 |
| 三、伊藤律の与えたもの——第二の時代……………   | 163 |
| 四、伊藤律の獲得したもの——第三の時代……………  | 176 |
| おわりに——重要な情報提供者の役割……………    | 196 |

エピソード たたかいを忘れない 201

芝寛 自作年譜 206

あとがき 225